

平成31（2019）年度 事業報告

平成31年4月1日 から 令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人グルスの杜あかん

1. 事業の目的と成果

当法人は、釧路市阿寒町地区および周辺地域の住民に対し、スポーツの普及・強化・育成、地域産業の活性化、超高齢社会の問題解決の手助けとして、介護予防や認知症予防、公共・行政サービスの効果的・効率的運用等に関する事業を行い、健康の保持増進並びに地域スポーツの振興を進めることを通じ、安心して地域で暮らし続けられる社会、活力あるまちづくりの推進を図ることを使命とし活動しております。

少子化により参加者減少で苦慮しておりますが、幼児～小学生を対象としたスポーツ教室を開催、2019年度は特に当スポーツ教室からミニバスケット少年団へ入団する子が増え、スポーツに親しむ環境づくりに寄与できたと思っております。

今後は、障がい者と健常者が一体となったスポーツ活動の浸透に努めてまいります。

2017年度から「日本大学サッカー部阿寒合宿」の協力団体として活動してきました。阿寒合宿が縁で、金子拓郎選手が北海道コンサドーレ札幌に入団内定（特別指定選手登録）となり、2020年度から同チームでの活躍が期待されます。

合宿時に開催される「少年少女サッカークリニック」は、釧路管内の多くの子供たちが参加し、学生達の指導により楽しく思い出に残る時間を提供しております。

介護予防事業「釧路市住民等主体の通所サービス」の登録団体として、2017年度から活動しております。

新年度も、高齢者の介護予防や健康の保持増進のために活動してまいります。

今後とも、スポーツによる子供たちの健全育成や地域スポーツ振興に努めてまいります。以下、定款上の事業項目に基づき報告いたします。

- (1) スポーツの普及振興活動に関わる事業・・・NPO設立時から継続する幼児～小学生を対象とした「スポーツくらぶ」を開催しております。今年度は、“常設くらぶ”として「放課後スポーツ」「放課後水泳」（小学生対象）と“スポット開催”として「スポーツ遊び体験会」（幼児対象）を開催しました。
- (2) 冬期間のアウトドアスポーツに関わる事業・・・利用者減（前年度、個人利用実績なし）から多種目競技場（アイスホッケーリンク）がアイスホッケーリンクとしては利用しないことが決定されました。施設の有効活用を含め、今後の検討課題となっております。

- (3) 各種スポーツイベント及び他競技団体等への協力事業・・・トップアスリートを招いて、幼児～小学生を対象として「かけっこ教室」を開催しました。
また、他団体の大会運営に協力し施設の環境整備に努めてまいりました。
- (4) スポーツを通じた地域活動への協力事業・・・阿寒地域福祉大運動会へスタッフを派遣し、運営の協力をおこなっております。
各種大会の主催者団体には、昼食（弁当）等の地元手配を要請しています。
日本大学サッカー部の阿寒合宿招致、合宿中（練習場環境）のサポートを行っております。
- (5) 指定管理受託事業・・・2016年度から受託しています「釧路市阿寒町総合運動公園・指定管理業務」も、新年度1期目の最終年度（5年目）を迎えます。
今までの経験を生かした提案で、2期目も受託できるよう申請準備を進めてまいります。
- (6) 健康づくり、介護予防の普及、啓蒙に関わる事業・・・「釧路市住民等主体の通所サービス」の登録団体として活動しております。（3年目）
また、浜中町の「浜中町生きがい教室」の講師として招かれ、講演・実技指導を実施しました。
- (7) その他の事業・・・ なし